

# 北山ただお市会報告

2016年9月号

日本共産党山科区生活相談所 山科区大手先町8-8 TEL595-8342

「北山ただおのホームページ」・フェイスブック連日更新中



## 水の安全を守れ

### 交通水道消防委員会で質疑

京都市会の交通水道消防常任委員会が開かれました。最初に上下水道局から、地下水を利用しての事業者に対して新たな負担金制度を導入するにあたって市民意見募集を行うことの報告がありました。私は質疑に立って、地下水の安全性をどのように図っているのか、負担をさせるのですから安全確保に局が責任をもつことの必要性を質しました。

## 敬老乗車証制度守れ

敬老乗車証守れ！連絡会」は九月六日、京都市役所で第八次署名提出行動を行い、市役所前での街頭演説には約六〇人が参加。私も党議員といっしょに参加して「敬老乗車証制度の改悪をやめよ」と訴えました。四日には、キャラバン宣伝も行われました。



## 介護の解体を許すな

### 介護懇談会に百人の参加



党市議員団主催の「介護の切り捨てを許さない！市政報告懇談会」が開かれ、会場いっぱい、名前の参加がありました。京都社保協介護部会長の松田さんが「介護保険の『今』と『これから』、国の狙いは？」と題して報告があり、続いて玉本議員が「二つのアンケート」の取り組みについて報告しました。会場からはたくさんの発言がされました。共通しているのは、国の介護保険制度が利用者・職員・事業者に多大な負担を押し付けていることです。深刻な実態を聞きしましたので、今後の論戦と運動に行かしていく決意です。

## 山科平和のための戦争展

今年もたくさんの方の参加がありました。倉橋明子参院議員、本庄孝夫府議、山本陽子市議、平和の会の高橋会長、西川事務局長などが勢ぞろいして会場を回りました。



## 平和の作品鑑賞

山科区柳辻で活躍される山本義雄さんの「企画展―山科繪と私の心の風景―」を勧修後援会の皆さんといっしょに鑑賞してきました。山本さんもちょうどおいでになり、作品への意気込みを語っていただきました。



## 京建労働出陣式

十一日、京都建築労働組合山科支部の「秋の仲間増やし運動出陣式」が行われました。私は日本共産党を代表して、「仲間増やし運動が大きく成功することを願い、平和を守り暮らしを応援する政治に向けて協力ください」と挨拶しました。



## 北山ただおのひょうぎ

今年の夏は殊の外厳しい暑さが続きましたが、皆様方にはお変わりなかったでしょうか。八月に行われたリオのオリンピックは日本人選手の活躍もあり大きく盛り上がりました。九月はパラリンピックが始まりました。オリンピックはスポーツを通じて友好・連帯・平和を掲げています。今大会は「難民チーム」が編成され、世界の平和を求める声が大きく広がりました。ところが平和憲法を持つ日本の安倍政権は、海外で自衛隊が武器をもって戦争する危険な国にしようと狙っています。安保法制＝戦争法に反対する国民の運動は依然として広がりを示し、「子どもや孫や若い人の血を流してはならない」の声は市民共通の願いとなっています。十一月にはPKO（国連平和維持活動）として南スーダンへの派兵が予定されていますが、日本を再び「戦争する国」にさせないために力を合わせましょう。